

平成18年11月8日佐呂間町で起きた竜巻の爪あと

平成18年9月台風第18号によりなぎ倒された木



第11回札幌管区気象台サイエンスカフェ

# 風の正体とその姿

## ～突風災害から身を守る～

主催：札幌管区気象台

共催：(一社)日本気象予報士会 北海道支部

(公社)日本気象学会 北海道支部

日時：平成28年9月18日(日)

14時00分～15時30分(開場は13時30分)

場所：紀伊國屋書店札幌本店

sapporo55ビル1階 INNER GARDEN

(中央区北5条西5丁目)

出演者：



北海道大学名誉教授  
藤吉 康志 さん



気象予報士  
菅井 貴子 さん



ほか、札幌管区気象台  
気象防災部予報課  
堀田 純司

申込不要

どなたでもお気軽に  
ご参加ください！

## テーマと内容

平成18年、佐呂間町で竜巻が発生し、わずか1分の間に多くの物や家屋を飛散させ、多くの被害をもたらしました。この竜巻災害から今年で10年。

札幌では竜巻は身近な現象でないかもしれませんが、竜巻を含む強風・突風による災害は札幌でもほぼ毎年発生しています。

時に災害をもたらす「風」は、日々、みなさんの周りで吹いています。しかし、ふだんの生活で「風」を意識されたことはあまりないと思います。

今回は、身近に吹く風に関する研究を行っている北海道大学名誉教授の藤吉康志さんが、気象キャスターとして日々天気予報を解説されている気象予報士の菅井貴子さんからの質問に答えながら、「風」の正体とその姿についてわかりやすくお話しします。

さらに、札幌管区气象台で日々、天気をはじめ風や気温など予報している担当者から、風をどのように観測し予報しているかについて解説しながら、「風」による災害から身を守る方法についてお話しします。

## 出演者プロフィール

### ○藤吉 康志(ふじよし やすし)さん 北海道大学名誉教授

専門分野は「雲科学」で、研究対象は「雲に関することなんでも」。  
風や雨、雪に関する多くの論文を執筆している。  
趣味はテニス。新潟県出身。

### ○菅井 貴子(すがい たかこ)さん 気象予報士・防災士

平成12年に気象予報士の資格を取得し、気象キャスターとして活躍。  
平成23年から北海道文化放送(UHB)「みんなのテレビ」のお天気コーナーに出演。  
そのほか、北海道各地で気象に関する講演を行っている。  
趣味はお風呂で読書。神奈川県出身。

### ○堀田 純司(ほった じゅんじ) 札幌管区气象台気象防災部予報課 技官

平成19年気象庁入庁。室蘭地方气象台を経て現職。  
石狩・後志・空知地方の天気予報を担当。

